

リハビリ通信

第 20 号
令和 4 年 7 月 1 日
リハビリ通信担当発行

1. 新年度



PT18名 OT7名 ST4名 助手1名
(2022年6月現在)

新年度を迎え、4月から6名のスタッフを仲間に加えて始動しました。総勢30名のスタッフで大所帯となり、大変にぎやかな雰囲気になっています。安心感のある場所で少しでも患者さんの回復の一助になれるよう、スタッフ一同努めてまいりますのでよろしくお願い致します。

2. リハ科教育

当科ではスタッフの研鑽を目的として、教育係を中心に勉強会などを定期的に行っています。

年度末には 9 月に引き続いて 2 回目の 1 年目スタッフによる症例発表を行いました。1 年間を通して培ったスキルや考察力を発揮し、患者さんをどのように診て、どのようにアプローチしたのか、自身の考えを先輩スタッフに伝えることができました。

4 月からは新人スタッフ向けにオリエンテーションを業務関連と疾患・知識関連について行っています。



また、主に若手スタッフ向けに介助方法や動作分析といった実技の研修を6月から行っています。



研修等を通してスタッフ間で積極的に質問している様子やディスカッションをしている様子が見られ、個人のスキルアップだけでなくスタッフ間の交流にもつながっていると感じます。

3. 宇都宮農園

リハビリテーション科屋上テラスにて園芸療法として農作物を育てています。今年も苗を植えて栽培を始めました。今回は、ミニトマト・ピーマン・なす・きゅうり・ゴーヤ・へちまを植えました。鉢植え作業では患者さんにも参加していただき、無事に植え替えることができました。夏から秋にかけて収穫の時期が楽しみです。



4. あの時のひょうたんが！？

昨年収穫した大きなひょうたんがありましたが、容器にするため自然乾燥させていたら写真のように立派な模様が入りました。ニス塗って光沢が生まれ、さらに雰囲気のある姿に生まれ変わっています。ひょうたんを作ることは初めての経験でしたが、色や模様の変化していくさまに驚きました。アドバイスをいただいた皆様、ありがとうございました。



5. 季節の行事

当院では患者さんに対して、季節を感じることや活動意欲の向上、作業を通した身体機能向上などを目的として、季節の行事をリハビリの一環として行っています。

各月ごとに行事や風習にちなんだ作品を皆さんに作っていただきました。紙を折ったり切ったり、テープで貼ったりといった作業を通して作品を作っていました。リハビリの中でも楽しみながら参加して頂けたと思います。

出来上がった作品は作業療法室に飾らせていただきました。



6. リハビリテーション室からの風景



夕焼雲



男体山に沈む夕日



東門の桜



正門の桜



巨人-広島戦のあった清原球場



梅雨の屋上テラス

暑い日が続いています。筋肉は水分をためる役割があります。適度な運動を行い、熱中症対策をして厳しい夏を乗り越えましょう。